

プロテクションギャップに関する GFIA 報告書の日本語仮訳を公開

日本損害保険協会(会長：白川 儀一)は、国際保険協会連盟(GFIA) (※1)が3月14日に公表したプロテクションギャップに関する報告書「Global protection gaps and recommendations for bridging them」の日本語仮訳を作成しました。

当該仮訳は、以下でご覧いただけます。

<https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/international/gfia/index.html>

本報告書の概要

- ・ 本報告書は、世界の個人、企業、社会が直面する主要なプロテクションギャップについて理解を促進することを目的としている。
- ・ 本報告書は、最も重大性の高いプロテクションギャップ（年金、サイバー、医療、自然災害）の要因について検討し、各ギャップを軽減するために有用な幅広い潜在的な手段を、事例を交えて説明している。
- ・ 本報告書は、世界のプロテクションギャップに影響を与える可能性のあるアクションに関する、政策立案者に向けたGFIAの提言も含んでいる。

本報告書の原文は、以下でご覧いただけます。

<https://gfiainsurance.org/topics/487>

(※1) 国際保険協会連盟 (GFIA)

2012年に発足した法人格を有する機関であり、41の保険協会の加盟の下、全世界の89%の保険料をカバーしている。14のワーキンググループを設け、意見発出、政策提言、情報交換等に取り組んでいる。